

Harue Sugai & Seijun Takahashi Flute Duo Concert in Sapporo & Tokyo

菅井春恵 & 高橋聖純

フルートデュオコンサート 札幌&東京 —Echoes Across Moments—

ピアノ/石橋尚子 Naoko Ishibashi



札幌公演

Sapporo

東京公演

Tokyo

2026.3/8 日 13:30開演(13:00開場)

ザ・ルーテルホール (札幌市中央区大通西6-3-1)

全席自由 一般¥4,000/学生¥2,500 (当日券:各¥500up)

[後援/札幌フルート協会]

2026.3/11 水 19:00開演(18:30開場)

Hakuju Hall (東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5)

全席自由 一般¥4,500/学生¥3,000 (当日券:各¥500up)

プログラム

C.P.E.バッハ/トリオ・ソナタ ホ長調 WQ162

Carl Philipp Emanuel Bach: TRIO E-DUR, WQ162

真島俊夫/紅(くれない)~2本のフルートとピアノの為の

Toshio Mashima: Rouge en feu

岩岡一志 委嘱作品(フルートソロ) [菅井Solo]

L.リーバーマン/フルートとピアノの為のソナタ [高橋Solo]

Lowell Liebermann: Sonata for Flute and Piano

ほか

e+ イープラス

<https://eplus.jp>

(WEB/アプリ/ファミリーマート店舗)



Altus
AZUMINO
JAPAN

株式会社グローバル企画営業部 03-5389-5111

concert@global-inst.co.jp

●後援:一般社団法人日本フルート協会、国立音楽大学東京同調会

●協賛:株式会社アルタス

●主催・お問合せ:株式会社グローバル 03-5389-5111

Harue Sugai & Seijun Takahashi Flute Duo Concert

—Echoes Across Moments—

かつて、同じ師のもとで研鑽を積んだふたり。それぞれの道を歩み、高橋は札幌交響楽団の一員として舞台上に立ち続け、菅井は教育と演奏を通して、音の原点を見つめてきた。

いま、再び同じ学び舎にて教鞭を執るふたりの響きが、時を超えて呼び合い、交わり、新たな瞬間を紡ぎ出す。

——音が語る再会の調べ。

Profile



菅井春恵
Harue Sugai

静岡県出身。県立清水南高等学校芸術科音楽コースを経て、1993年国立音楽大学音楽学部器楽学科に入学。

第6回フルートコンクール〜びわ湖〜第2位、第10回フルートコンヴェンションコンクール第1位およびオーディエンス賞、第19回かながわ音楽コンクール第1位など、数々のコンクールで入賞。

1997年同大学卒業。これまでに稲

葉敦子、上田恭子、大友太郎、P.マイゼンの各氏に師事。J.ゴールウェイ、C.ラルデ、A.リーパークネヒトラの公開講座に参加し研鑽を積む。

ソリスト、室内楽、オーケストラの各分野で幅広く活動。

2021年に1stアルバム『monologue (モノローグ)』をリリース。国立音楽大学作曲専修・足本憲治准教授による委嘱作品《Bocc》を含む無伴奏フルート作品集は「寄り添う音」として高く評価される。

2025年9月25日には、娘・上島由梨乃とのデュオ・アルバム『tapestry (タペストリー)』をリリース。

現在、国立音楽大学音楽学部および大学院修士課程にて准教授を務める。洗足学園音楽大学非常勤講師。

【使用楽器：Altus AL model】



高橋聖純
Seijun Takahashi

東京都小金井市出身。八王子学園八王子高等学校入学後15歳よりフルートを始め1993年国立音楽大学音楽学部器楽学科に入学。在学中より日本木管コンクール、京都芸術祭第1回フルートコンクール（現びわ湖国際フルートコンクール）、日本管打楽器コンクールなどに入賞する。1997年、同大学を首席で卒業し矢田部賞を受賞。

1999年より数多くのオーケストラ

奏者を輩出したドイツの名門シュトゥットガルト国立音楽大学に留学しジャン・クロード・ジェラル教授の下で研鑽を積む。2001年札幌交響楽団に入団し翌年から副首席奏者、2012年からは首席奏者を務める。オーケストラでの活動に加えソロ、室内楽でも積極的に活躍し2007年には第12回びわ湖国際フルートコンクールにて第1位、併せて武者小路千家賞を受賞。ソリストとしてモーツァルト作曲フルートとハープの為の協奏曲（指揮：佐藤俊太郎）、尾高尚忠作曲フルート協奏曲（指揮：尾高忠明）、バッハ作曲管弦楽組曲第2番（指揮：マックス・ボンマー）、武満徹作曲『海へ2』（指揮：尾高忠明）を札幌交響楽団と共演。2017年にはモーツァルト作曲フルート協奏曲1番（指揮：シュテファン・ヴラダー）をウィーン室内管弦楽団と共演し好評を得た。2020年3月で札幌交響楽団を退団し4月より国立音楽大学の准教授に就任。

これまでにフルートを大友太郎、岡崎明義、ジャン・クロード・ジェラル、故パウル・マイゼンの各氏に、室内楽を故丸山盛三氏に師事。現在、国立音楽大学音楽学部、大学院修士課程、博士後期課程各准教授。

【使用楽器：Altus AL model】



ピアノ／石橋尚子
Naoko Ishibashi

桐朋女子高等学校音楽科及び桐朋学園大学音楽学部で学び、ピアノを北村陽子、アンリエット・ピュイグ＝ロジェ両氏に師事。在学中よりアンサンブルの機会に恵まれ、第82回日本音楽コンクールにてフルート部門でコンクール委員会特別賞を、びわ湖国際フルートコンクールで最優秀協演賞を受賞。

その後国内外の演奏家とリサイタルやレコーディングなどで共演を重ねており、NHK教育TV(現NHK-Eテレ)《趣味悠々フルート入門》のピアニストや、NHK-FM、NHK-BSなどのメディア出演も多い。

神戸国際フルートコンクールを始めとする国際コンクールに公式ピアニストとして招聘されている他、ヨーロッパやアジア・中米にも演奏の場が広がっており、近年ではキューバで開催された《日本・キューバ交流400周年記念事業コンサート》、イギリスで行われた英国フルート協会主催のフェスティバル《Flutastique》やBBC-Radio3に出演の経験を持つ。

Altus AZUMINGO JAPAN 奏者の要求に無限に応える、アルタスフルート

カタログはこちら

製造元 株式会社 **アルタス**
〒399-8211 長野県安曇野市堀金島川717-1
TEL.0263-73-5000 FAX.0263-73-5005

発売元 **株式会社 グローバル**
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-7
TEL.03-5389-5111 FAX.03-3367-4810